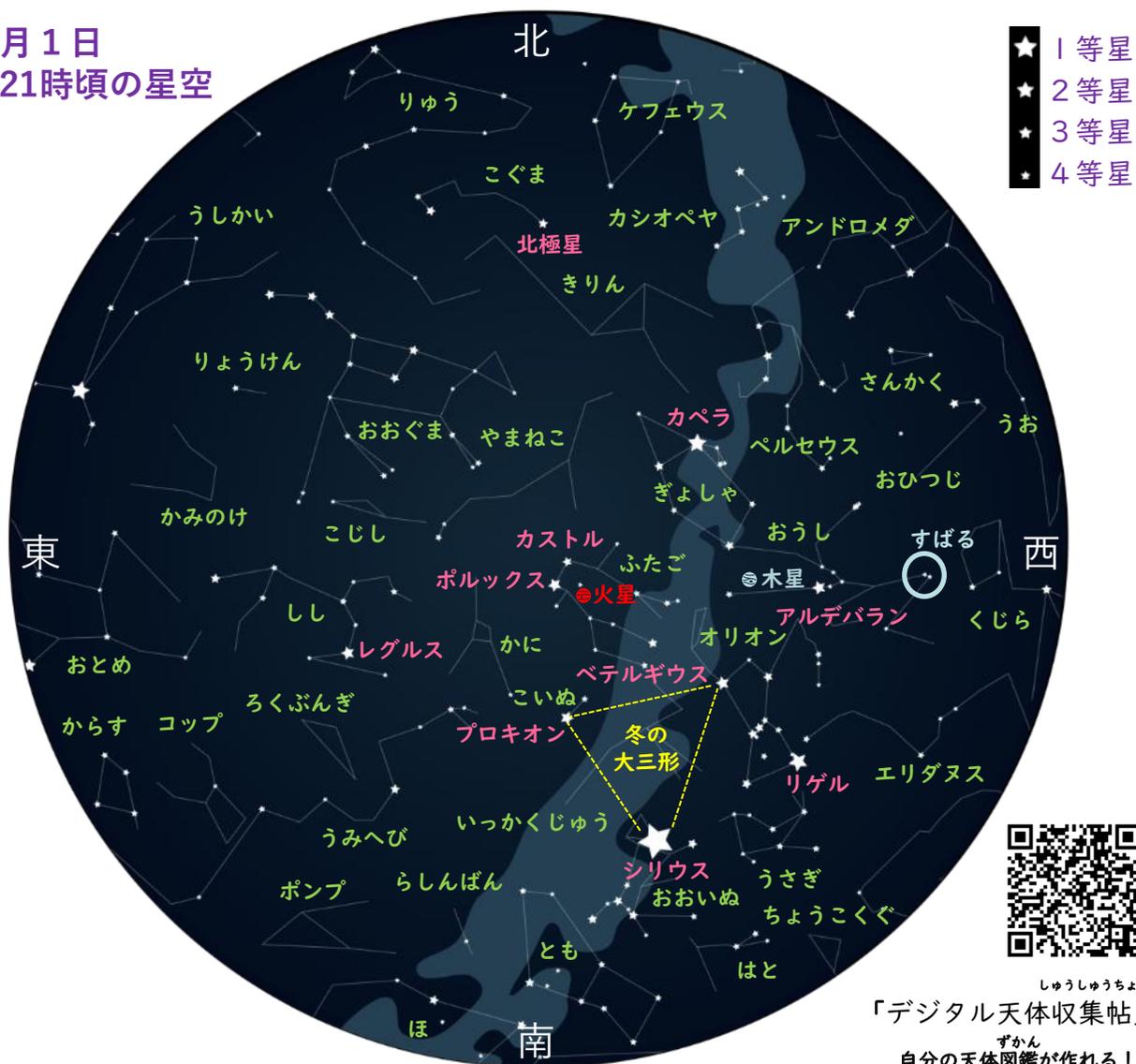


3月1日
21時頃の星空



- ★ 1等星
- ★ 2等星
- ★ 3等星
- ★ 4等星



「デジタル天体収集帖」
自分の天体図鑑が作れる！



(C) 国立天文台

2025年 2月・3月 早春の投影
今夜の星空と「すばる-夜空の群れる星たち-」
よぞら む ほし
プラネタリウム一般投影
大人400円 4歳から中学生200円 3歳以下無料
月・木～日祝日 11:15、13:30、15:00
定員56人(当日券売) / 約45分

今夜の星空と季節のテーマを個性豊かな解説員がご案内します。
冬の夜空に輝く「すばる」は星団とよばれる天体です。星団とは何者なのか、
冬に見える他の星団も合わせてご紹介しします。

おうし座の中にある「星団」
あなたはいくつ見つけられますか？



撮影：スタッフ見張

3/5は「すばる食」が起こる！



画像：ステラナビゲーター12にて作成

3/5の夜22時過ぎから、西の低空ですばるが月によって隠される「すばる食」が起こります。すばると月の明るさの違いが大きいため、双眼鏡での観察がおすすめです。

次回 2025年4月・5月のプラネタリウム

春の投影 今夜の星空と宇宙探査
あなたの記憶に残る探査機は？

天体観望会 【自由参加】
申込不要・無料
望遠鏡で宇宙をみてみよう！
*雨天・曇天時中止 (WEBでお知らせ)
2/2 (日) 18:30~19:30
3/8 (土) 19:00~20:00 おにクル7階屋上広場

	日の出	日没	月の満ち欠け	
2/1頃	6:56	17:27		2月 3月
2/15頃	6:43	17:40	下弦	21日 22日
3/1頃	6:27	17:53	新月	28日 29日
3/15頃	6:08	18:05	上弦	5日 7日
3/31頃	5:46	18:18	満月	12日 14日

見つけた天体にチェック！

<input type="checkbox"/>	月	<input type="checkbox"/>	火星	<input type="checkbox"/>	冬の三角形
<input type="checkbox"/>	金星	<input type="checkbox"/>	土星	<input type="checkbox"/>	オリオン座
<input type="checkbox"/>	木星	<input type="checkbox"/>	すばる	<input type="checkbox"/>	ふたご座

惑星の見え方

水星	○(2月下旬夕方西の空) / ◎(3月上旬夕方西の空)
金星	◎(2月夕方西の空) △(3月上旬中旬夕方西の空、下旬明け方東の空)
火星	○(2月夕方から深夜) / ○(3月夕方から深夜)
木星	△(2月夕方西の空) / △(3月夕方西の空)
土星	×

ブラックホール通信Neo
編集発行:きたしんプラネタリウム
茨木市文化・子育て複合施設 おにクル7階
TEL 072-631-0296 (おにクルオフィス)

※本誌記載の日程や内容などは事情により変更となる場合があります。
詳細は公式ホームページでご確認ください。

〒567-0888 大阪府茨木市駅前三丁目9番45号



天文情報 ピックアップ

2年ぶりに接近中の

「明るい火星に注目！」

オリオン座を中心に、明るい1等星が多い冬の星空が見頃を迎えています。さらにこの冬はそこに、1等星よりも明るい「木星」と「火星」も加わり、とてもぎやかです。

そんな中で注目したいのが「火星」です。およそ1.9年（690日ほど）で太陽のまわりを1周し、2年2か月ごとに地球との距離が短くなります。実は2025年1月12日午後11時ごろ、およそ9600万kmまで近づいていたんですよ。

そのため、現在「ふたご座」の中に見えている火星は、ふたご座の星（カストル・ポルックス）をしのご明るさで輝いていて、さながら“三つ子”のようです。また、火星が地球の近くにあることで、ふたご座の星たちとの位置関係がちょこまかと変わることにも気づけます。最近人気のテレビアニメ『ち。-地球の運動について-』（魚豊 作/小学館）の“あの場面”を追体験できますよ。



(C) 鳥取市さじアストロパーク

ところで現在、日本の「宇宙航空研究開発機構（JAXA）」を中心に、火星の周りをまわる衛星の一つ「フォボス」から表面のサンプルを持ち帰ろうとする計画（通称MMX）が進行中です。地球の月と異なり、いびつな形をした2つの天体が、どのようにして“火星の月”になったのかを解明しようとしています。

2024年9月に探査機を載せたロケットが打ち上がり、2025年8月ごろには火星に到着して観測開始の予定でしたが、ロケットの開発事情により、打ち上げが2026年に延期されています。予定通りだったら、大阪・関西万博で展示される火星の石と併せて、火星からの生中継…なんてこともあったかもしれませんね。そういった意味でも注目してほしい「火星」だったのですが、今年はおとなしく、赤みを帯びて明るく輝く様に見とれることにしましょう。（上玉利）



(C) JAXA

サイエンスアワー

おにクル 春のサイエンスアワーSP

入場無料 ※コーナーごとで参加費が異なります

3/29(土)・30(日) 10:00~16:00

※入場は15:30まで

科学に関わる 企業・市民活動団体が集まり、体験や工作などのブースを出展します！



[Medium] 100円 / 当日券売 10:30、14:20

2/22(土) 『星砂カードオリオン座』

[Light] 無料 14:00~14:45

2/15(土) 『天文カードゲーム SPACE FIGHT』

「きたしんプラネタリウム情報」

1. 利用案内(年間ガイド) 年1回発行
1年間の一般投影のテーマやイベントの概要
2. ブラックホール通信Neo 2か月に1回発行
星空・天文の話題を解説員が分かりやすく紹介
3. イベント情報 プラっと！ 4か月に1回発行
特別投影やサイエンスアワーの詳細

イベント ピックアップ

天文カードゲーム スペースファイト

「SPACE FIGHT」

熊本大学・宇宙論研究室の学生とOBらが作った、ジャンケンをベースにした小学生低学年から遊べるゲーム！



【ゲームの進め方を紹介!】

*準備フェイズ

1. 特殊カード3枚全てをゲームマット上に置く。
2. カードを裏面にして束にする。山札を切り、「山札」欄に置く。
3. 互いに山札からカード3枚引き、じゃんけんで先攻を決める。

*バトルフェイズ

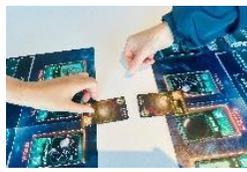
4. 先攻は山札2枚引き、1枚捨てる。「捨てる」=カードを「ブラックホールへ置く」。以降、そのカードは使用できない。
5. 同様に後攻も2枚引いたあと、1枚捨てる。
6. じゃんけんに使うカードを1枚選ぶ。カードは相手に教えない。
7. 「スペースファイト!」の掛け声と同時に選んだカードを相手に見せてじゃんけんマークで勝負。

*エンドフェイズ

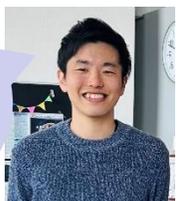
8. 勝者はカードに載っている星と同じ星数の位置に置く。
9. 敗者は使用したカードを手札に戻す。
10. 勝者が先攻となり、再びバトルフェイズから繰り返す。

*勝利条件

マット上に全種類の天体(星1~5)が先に揃った方が勝利。



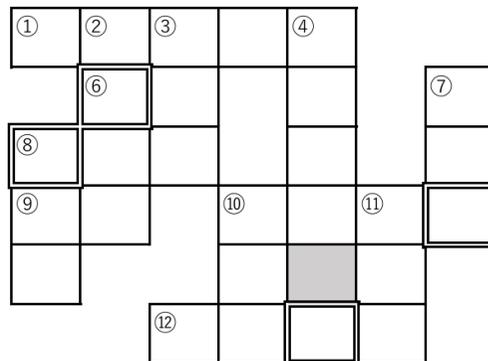
今年もどんどん新しい天体カードを出していくので楽しみにしてくださいね!



SF代表/金氏さん

日 時：2/15(土)14:00~
場 所：7階工作コーナー
定 員：10人※トーナメント戦

きたしんプラネタリウム クロスワードパズル Vol.07



縦のヒント

- ② しし座に輝く一等星
- ③ セーターの〇〇〇
- ④ 忍法〇〇〇〇の術!
- ⑤ 節分の日の主役
- ⑦ 赤い星 太陽系第4惑星
- ⑧ プレアデス星団の和名
- ⑩ オリオンを刺した夏の星座
- ⑪ 黒い鳥 春の星座

二重で囲まれたマスの文字を並べ替えてできることばは?

【解答はおにクル7Fプラネタリウム前に】

横のヒント

- ① 和名では「すばる」
- ⑥ 飴でもガムでもない
- ⑦ 横歩きが得意 春の星座
- ⑧ 酒のつまみにいかが?
- ⑨ 多くの人を運べる車両
- ⑩ 球状星団と〇〇〇〇星団
- ⑫ おおいぬ座に輝く一等星

解説員のひとことコラム vol.07 テーマ: 推し星座 オリオン座 今回の担当: かず

4人の解説員の「推し天体or星座」をご紹介します!



私の推し星座は「オリオン座」。

早寝で、とにかくよく寝ることもだったので、実際の星空を見ることのないまま、図鑑や本だけで星座や天体を知っている気になっていた。

初めて星を見た! のが小学4年生の大晦日。除夜の鐘を打ちに両親と外に出た時、南の空に見えたオリオン座の大きさに圧倒された。本で見るよりも夜空はずっとずっと広くて、星たちはキラキラと瞬き、図鑑で覚えた通りにたどれる冬の冬の大三角も思ったよりもずっと大きく息をのんだ。

次の出会いは学生時代。夏合宿で夜通し語り合ううちに夜明け前の東空にオリオン座が昇り、「あ、夏の星座と冬の星座はちゃんと一続きなんだ」と実感。プラネタリウム解説の仕事をした最初の赴任地では、信号待ちの間に車の運転席からオリオン星雲まで見ることができ、図鑑通りの姿に再び感動。

人生の節目ごとに出会うオリオン座。今でも、秋口のシーズン初めにその姿を見ると毎年「お帰り!」と声をかけている。



特別プラネタリウム 定員56人

ちびっこ投影 WEB申込 2月分:2/1 3月分:3/1 10時~

小さなお子さまのための投影

2/15(土)・17日(月)・3/15(土)・17日(月)

10:15~10:45 約30分

要観覧料 大人400円 4歳から中学生200円 3歳以下無料

スペシャル投影 キャンセル分の「2次申し込み」2/7 10時~

2/8(土) 『おにクル×南阿蘇ルナ天文台【生中継】』

①17:00~18:00【日の入り】 ※親子向け 約60分/一律500円
②19:30~20:30【今夜の星空】 ※大人向け

『トワイライト投影』 当日券売

2/23(日)・3/23(日)・30(日)16:15~ 約45分/要観覧料
HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-

震災特別投影 『星よりも遠くへ』 当日11:30~整理券配布

震災の星空と被災者たちとの繋がりを描いた
仙台市天文台制作のプラネタリウム版ドキュメンタリー。
※今夜の星空の解説はありません 約45分/一律無料
3/9(日) ①12:15~13:00 ②16:15~17:00

きたしんプラネタリウム 88星座カタログ☆3 vol.07 おおいぬ座



おおいぬ座は、^{りょうけん} 獵犬の姿をした冬の星座。
おおいぬの鼻先に輝く α 星シリウスは、全天に21個ある1等星のなかで一番明るく、ギリシャ語で「焼き焦がすもの」「光り輝くもの」を意味する「セイレオス」に由来している。